

● 食に関する指導の全体計画 (幌別小学校) H29年度

児童の実態
・お茶碗を持たない
・後片付けが雑
・残食が多い

学校の教育目標	
21世紀に生きるために豊かな人間性の育成を目指し、児童一人の一人が個性豊かな能力を生かし、身ともに健全な日本国民の育成にあたる。	
○ すずんで学びよく考える子 ○ 互いに助け合い思いやる子 ○ 丈夫な体でたくましく生きぬく子	

文部科学省 学習指導要領 食育推進基本計画 教育委員会の方針
---

食に関する指導目標	
1. 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する	
2. 心身の成長の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける	
3. 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について、自ら判断できる能力を身につける	
4. 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む	
5. 食生活のマナーや食事に通じた人間関係形成能力を身につける	
6. 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ	

各学年の食に関する指導の目標		
低学年	中学年	高学年
○食べ物に興味関心をもつ ○好き嫌いせずに食べるようにする ○色々な食べ物の名前がわかる(など)	○楽しく食事をする事が心身の健康に大切なことがわかる ○健康に過ごすことを意識して、いろいろな食べ物を好き嫌いせずにたべるようにする ○衛生的に給食の準備や食事、後片付けができる(など)	○楽しく食事をする事が、人と人とのつながりを深め、豊かな食生活につながる事がわかる。 ○食事が身体に及ぼす影響や、食品をバランス良く組み合わせる事で食育の大切さを理解して、一食分の食事が考えられる。 ○食品の衛生に気をつけて簡単な調理をすることができる。(など)

特別活動		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		○学級活動及び ●給食指導 ◎食に関する指導	低学年	○給食の約束、歯を大切に ●仲良く食べよう ●給食を知ろう ※給食開始前のお話(1年)	○夏休みの健康 ●楽しく食べよう ●食べ物の名前を知ろう ◎何でも食べよう、元気に大きくなる(2年=8月) ◎はし使い名人になろう(2年=9月頃)	○健康的な生活習慣 ●食べ物を大切にしよう ◎給食を楽しく食べよう(10月=1年) ◎食べ物を大切にできると食べよう(予)(1年=11月頃)	○風邪予防、成長を振り返ろう ●給食の反省をしよう ●食べ物について振り返ろう	中学年	○給食の約束、歯を大切に ●給食のきまりを覚えよう ●食品について知ろう ◎朝ご飯の良さ、働きを見直そう(6月=4年)	○夏休みの健康、運動と健康 ●食事の環境について知ろう ●食べ物の働きを知ろう	○健康的な生活習慣 ●食べ物を大切にしよう ●食べ物に関心をもとう ◎好き嫌いしないで食べよう(3年=12月) ◎バランスを考えて食べよう(予)(4年=12月頃)	○風邪予防、成長を振り返ろう ●給食の反省をしよう ●食べ物について振り返ろう ◎食べ物を大切にせず残さず食べよう(3年=2月頃)	高学年	○安全に気をつけた給食準備・歯を大切に ●楽しい給食時間にしよう ●食べ物の働きについて知ろう	○夏休みの健康、運動と健康 ●食事の環境について知ろう ●季節の食べ物について知ろう ◎朝ご飯パワーアップ大作戦(6年=7月頃) ◎見直そう、生活習慣(5年=9月頃)
学年・全校一斉指導等	和食の日(放送委員会児童からお昼の校内放送等を活用)	同左			同左			同左			同左				
学校行事	始業式・入学式・健康診断 遠足・運動会	夏休み 修学旅行・宿泊研修			学芸会・終業式			始業式・スキー学習 卒業式・修了式							
児童会活動	保体委員会														
クラブ活動	家庭科クラブ(補助)														

関連する教科		1年	2年	3年	4年	5年	6年
		社会			・私たちの町 みんなの町	・私たちのくらしと 土地の様子	・食料生産を 支える人々
理科			・植物や体のつくりや 育ち方	・季節と生き物	・発芽と生長 ・動物の誕生	・いんげんまめやじゃが 芋を育てよう ・身体のつくりと働き ・植物とでんぷん ・生物の住む環境	
生活	・やさいをそだてよう ・できるようになったよ	・やさいをそだてよう ・はっけん!わたしの町					
家庭					・見つめよう家庭生活 ・料理ってたのしいね、 おいしいね!	・見直そう!毎日の食事 ・まかせてね!きょうの ごはん	
体育				・毎日の生活と健康	・育ちゆく体と私		・病気の予防
総合的な学習の時間		地域の人の暮らし 伝統や文化などについての学習活動 国際理解・環境・福祉・健康など					
家庭・地域との連携	・給食だより ・ランチメール ・食の通信(すくすく) ・給食試食会(アンケートの実施) ・家庭教育学級 など						
地場産物活用方針	・給食週間のメニューに登別産物の活用 ・旬の時期に道産食材の活用 (今年度も和食の日を毎月の食育の日に取り入れる。=2年目 前年度同様、校内放送や掲示板等を活用して広く紹介する。)						
個別相談 指導方針等	就学時指導や入学時のアレルギー調査で保護者からの申し出、定期健康診断の結果等から、個別相談指導が必要な場合は、児童の保護者を対象に実施する。担任や養護教諭等と連携して行う。						